

やまご池

創部50周年 記念号



犀川から望む医王山

金沢大学ワンダーフォーゲル部 OB 会会報 vol. 23

目 次

| | | |
|-------------------------|------------------|----|
| OB会長あいさつ「ワングルへのあこがれ」 | OB会会長 20期 久富象二 | 1 |
| 創立50周年記念懇親会・OB会総会パンフレット | | 2 |
| 創立50周年記念行事参加者名簿 | | 4 |
| 創立50周年記念懇親会・OB会総会報告 | | 5 |
| 創立50周年記念懇親会：フォトアルバム | | 7 |
| 医王山メモリアル・トレッキング：フォトアルバム | | 10 |
| 現役部員の感想集 | | 13 |
| 創立50周年記念懇親会献歌 | 3期 田村昭夫 | 16 |
| OB会愛唱歌「森のうた」が生まれるまで | 19期 梅典雅・21期 大野直子 | 17 |
| 「森のうた」楽譜 | | 18 |
| KUWV OB会 会計報告(03~08年) | | 20 |
| 編集後記 | | 21 |

(頁)

表紙の言葉（梅典雅）

初期の金大ワングル部のホームグラウンドは医王山だったそうだ。
「夜中に小立野の下宿を出て、歩いて医王山に登った」と、ある大先輩から聞いた。「なぜ？」との問いに、「金がなかったから」。
ほくたちのころは、高三郎山を中心とする犀奥（犀川源流域）がホームグラウンドで、医王山は「新歓PW」や2年生のリーダー養成と冬山トレッキングを目的とした「1・2年山行」の場であった。
時代は巡り、近年、現役は、この山で新トレを行っているという。犀星や鏡花の作品にも登場し、昔から金沢市民になじみが深かった医王山は、富山県に遅れること21年、1996年に石川県立自然公園に指定された。ビジターセンターをはじめ諸施設が整った医王山には、1年を通じて多くの人を訪れ、隔世の感を覚える。

「ワングルへのあこがれ」

OB会会長 久富 象二（20期）

9月14、15日に開催した創立50周年記念懇親会・OB会総会は、多くの方々に参加いただいたおかげで予想以上の盛会となりました。終了後には楽しかったと声をかけていただき、またメールなども頂戴しうれしく思っています。

今回の記念行事を振り返り懇親会の会場に溢れていた熱気を思うと、今さらながらワングルが持つエネルギーに驚き、敬服してしまいます。またホームページに寄せられているOB諸氏の活動の活発さにもたじろがされてしまいます。このエネルギーは一体どこからくるのでしょうか。

大学時代の4年間でやり残したことを、今やろうとしているのかもしれない。時を経て、時間と経済的な余裕と、知識が蓄積された今だからできるのかもしれない。大学は卒業しても「ワングルへのあこがれ」を多くのOB諸氏が持ち続けていて、それぞれのあこがれに定期的にスイッチが入ったり、ちょっとしたキッカケで瞬時に燃え上がったりするのでしょうか。

私は卒業後も金沢に住み、犀川の近くに住まいがあります。休日には時々辰己用水の傍の遊歩道を、大桑平に広がるリンゴ畑を眺めながら、ほっとした気持ちで散歩したりしています。

大学1年の夏合宿で行った南アルプスの、あの夏の青い稜線へまた行ってみたいという思いもありますが、一方「白山僻村塾」の主張、例えばかつて旧白峰村周辺が焼畑農業の持つ反都会的な生産力によって、私達の想像に反してとても豊かであった事実を示されると、厳しい自然の中で営まれていた人々の生活が一体どのようなものであったのか、深く興味を抱きます。

こんな興味も私にとっての「ワングルへのあこがれ」です。OB会の役員を引き続き務めることでもあり、少なくともこの先5年間は、私の「ワングルへのあこがれ」にはスイッチが入ったままです。

OB会役員の皆さんと協力して、怯まず、怠けず、そして何よりも楽しく運営していきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

金沢大学ワンダーフォーゲル部 創立50周年記念懇親会・OB会総会

平成20年9月14日(日) KKR ホテル金沢



日光を浴びよ 自然に親しめ
浩然の気を養え 民謡を唄え
山に登れ 伝説を取りもどせ
祖国の土に芽ぐむ魂を思え
そしてさらに
身体を健全にし 厳格にして自己を訓練し
青春の精力を濫費するな

(創立モットーより)

スケジュール

9月14日(日)・・・OB会総会・懇親会

| | |
|---------|-----|
| 15時30分 | 受付 |
| 16時～17時 | 総会 |
| 17時～19時 | 懇親会 |

9月15日(月・祝日)・・・医王山メモリアルトレッキング

| | |
|--------|-------------------------|
| 8時 | KKRホテル金沢 集合・出発(バス・マイカー) |
| 8時30分 | 金沢大学角間キャンパスG駐車場 |
| 9時 | 医王山ビジターセンター着・発 |
| 12時 | 白兀山頂または周辺で昼食 |
| 15時30分 | 金沢大学角間キャンパス経由でKKRホテル金沢着 |

総会次第

(司会 20期 深田 進)

- ・開会
- ・会長あいさつ 19期 榎 典雅
- ・事業報告
 ならびに会計報告 23期 鳥越 伸博
- ・新役員選出 司会
- ・新役員あいさつ
 新役員紹介 新会長
- ・事務連絡
- ・閉会

* 総会終了後、医王山メモリアルトレッキングの明会を行います。

懇親会次第

(司会 22期 森 恵利子)

- ・開会
- ・現役主将あいさつ 51期 浦地 好古
- ・OB会会長あいさつ 新会長
- ・乾杯 顧問 竹内 義晴 先生
- ・あいさつとアトラクション (代表)
- 3期～7期 3期 鈴木 兵一
- 8期～10期 8期 山村 嘉一
- 11期～14期 11期 青柳 健二
- 15期～17期 15期 坂尻 忠秀
- 18期～22期 18期 岡部 伸一
- 23期～29期 23期 石地 隆司
- 43期～46期 43期 杉村 明慶
- 現役有志, OB有志
- ・愛唱歌披露 OB会新旧役員
- ・閉会あいさつ 前顧問 前田 達男 先生

5 0周年記念行事参加者名簿

| 期 | 氏名 | 旧姓 |
|-----|--------|----|
| 顧問 | 竹内 義晴 | |
| 前顧問 | 前田 達男 | |
| 行友会 | 佐々木 英次 | |
| 行友会 | 加藤 鶴夫 | |
| 01期 | 仙田 厚太郎 | |
| 03期 | 鈴木 兵一 | |
| 03期 | 高島 誠 | |
| 03期 | 田村 昭夫 | |
| 03期 | 登内 郁夫 | |
| 04期 | 清水 徹男 | |
| 04期 | 高田 昌嗣 | |
| 04期 | 森島 稔 | |
| 04期 | 佐藤 秀紀 | |
| 05期 | 影近 憲一 | |
| 06期 | 小川 修司 | 青山 |
| 06期 | 清野 邦弘 | |
| 06期 | 中川 皓三郎 | |
| 07期 | 四十万 利之 | |
| 07期 | 吉村 弘二 | |
| 08期 | 穴田 昭一 | |
| 08期 | 伊豫 欣二 | |
| 08期 | 小谷 太平 | |
| 08期 | 篠島 益夫 | |
| 08期 | 藤井 洋治 | |
| 08期 | 柳川 徹 | |
| 08期 | 山村 嘉一 | |
| 09期 | 伊藤 俊成 | |
| 09期 | 白井 勇 | |
| 09期 | 鍋島 武 | |
| 09期 | 平村 耕作 | 橘 |
| 09期 | 保田 敦 | |
| 09期 | 山中 重夫 | |
| 09期 | 吉田 洋次郎 | |
| 10期 | 小田切 春洋 | |
| 10期 | 寺本 典生 | |
| 10期 | 藤井 直樹 | |
| 10期 | 山知 亮 | |
| 10期 | 吉野 和彦 | |
| 11期 | 青柳 健二 | |
| 11期 | 石田 清久 | |
| 11期 | 加藤 忠好 | |
| 11期 | 上村 人史 | |
| 11期 | 北川 邦夫 | |
| 11期 | 向 幸子 | 南野 |
| 11期 | 森川 功 | |
| 11期 | 矢崎 利哉 | |
| 11期 | 井上 史三 | |
| 11期 | 井上 和子 | |
| 12期 | 大出 松世 | 岡本 |
| 12期 | 野村 益己 | |

| 期 | 氏名 | 旧姓 |
|-----|--------|----|
| 13期 | 柴田 茂樹 | |
| 13期 | 柴田 訓子 | 高田 |
| 13期 | 辰野 隆義 | |
| 13期 | 橋正 徹 | |
| 13期 | 吉田 穂積 | |
| 13期 | 吉本 良治 | |
| 14期 | 伊藤 直和 | |
| 14期 | 清家 雅幸 | |
| 15期 | 宇野 潔 | |
| 15期 | 奥名 正啓 | |
| 15期 | 金井 澄 | |
| 15期 | 坂尻 忠秀 | |
| 15期 | 佐野 哲雄 | 竹内 |
| 15期 | 舟田 節子 | 西村 |
| 15期 | 松縄 宏 | |
| 15期 | 松林 知一 | |
| 15期 | 上馬 康生 | |
| 16期 | 井上 敏明 | |
| 16期 | 川端 俊朗 | |
| 16期 | 北川 隆次 | |
| 16期 | 清水 重仁 | |
| 16期 | 塚本 克宣 | |
| 17期 | 大家 慎一 | |
| 17期 | 小島 敬 | |
| 17期 | 長田 正文 | |
| 17期 | 藤井 芳治 | |
| 17期 | 藤野 達人 | |
| 17期 | 松岡 創 | |
| 17期 | 渡辺 和文 | |
| 18期 | 津島 直也 | |
| 18期 | 岡部 伸一 | 村池 |
| 19期 | 梅 典雅 | |
| 19期 | 藤原 一夫 | |
| 19期 | 早川 大善 | |
| 20期 | 館 幸士郎 | |
| 20期 | 久富 象二 | |
| 20期 | 深田 進 | |
| 20期 | 松下 和隆 | |
| 21期 | 石田 郁子 | 渋谷 |
| 21期 | 大野 直子 | 青崎 |
| 21期 | 滝本 民夫 | |
| 21期 | 竹中 敏 | |
| 21期 | 梅 睦美 | 瀬戸 |
| 22期 | 黒崎 敏男 | |
| 22期 | 桜井 俊一郎 | |
| 22期 | 森 恵利子 | 山崎 |
| 22期 | 安井 聡 | |

| 期 | 氏名 | 旧姓 |
|-----|--------|----|
| 23期 | 名倉 雅子 | 東 |
| 23期 | 石地 隆司 | |
| 23期 | 小久保 光将 | |
| 23期 | 興井 隆 | |
| 23期 | 足立 美津江 | 児玉 |
| 23期 | 竹内 勝信 | |
| 23期 | 戸水 利紀 | |
| 23期 | 鳥越 伸博 | |
| 23期 | 中川 晃成 | |
| 23期 | 名倉 均 | |
| 23期 | 宮西 康之 | |
| 24期 | 坪井 陽典 | |
| 25期 | 廣田 秀和 | 石黒 |
| 25期 | 高橋 伸治 | |
| 25期 | 中村 英治 | |
| 26期 | 畠山 潤 | |
| 27期 | 二木 博子 | 大川 |
| 29期 | 中道 正樹 | |
| 29期 | 深井 嘉浩 | |
| 43期 | 西脇 幹雄 | |
| 43期 | 杉村 明慶 | |
| 46期 | 池田 幸平 | |
| 46期 | 荻田 真憲 | |

現役

| | | |
|-----|--------|--|
| 50期 | 大和 英仁 | |
| 50期 | 河原 宏貴 | |
| 50期 | 小島 敏昭 | |
| 50期 | 横山 和哉 | |
| 50期 | 石川 拓也 | |
| 51期 | 浦地 好古 | |
| 51期 | 小平 広彬 | |
| 51期 | 北 彩加 | |
| 51期 | 清水 万里恵 | |
| 51期 | 中山 真吾 | |
| 51期 | 安井 風太 | |
| 51期 | 小山内 佳佑 | |
| 52期 | 片田 優介 | |
| 52期 | 金澤 輝久 | |
| 52期 | 佐藤 航 | |
| 52期 | 杉山 貴彦 | |
| 52期 | 山形 和弥 | |
| 52期 | 三枝 和樹 | |
| 53期 | 白石 浩貴 | |
| 53期 | 中村 賢人 | |
| 53期 | 林 直樹 | |
| 53期 | 馬場 千尋 | |
| 53期 | 古木 康太 | |

KUWV 創立 50 周年記念行事

総会・懇親会(於:KKRホテル)

~過去最高110名を超えるOBが参加!~

創部50周年記念懇親会に先立ち、OB約110名が参加してOB会総会が行われた。

まず、梅典雅会長(19期)が、50周年懇親会・総会に110名を超えるOBが集まっていたことに感謝するとともに、5年間の総括として「行事といった面では、あまり行う事が出来なかったが、5年前に約束したOB会の愛唱歌が何とか間に合ったので懇親会の席上でご披露します」と挨拶した。

次に、事業報告&会計報告として、大野直子事務局長(21期)からやまざとの発行について、吉田穂積2代目小屋酒場おやじ(13期)から小屋酒場について報告を行い、また鳥越伸博会計(23期)から5年間の会計報告(内容別紙)を行った。

この後、今後5年間のOB会新役員の選出に移り、久富象二新会長(20期)を選出し、満場一致で承認された。その他の新役員は次の通り(敬称略)。

久富 象二 (20期) 会長

中川 晃成 (23期) 副会長

鳥越 伸博 (23期) 事務局長兼会計

梅 典雅 (19期) 幹事

森 恵利子 (22期) 幹事(現役担当)

名倉 均 (23期) 幹事(名簿担当)

奥名 正啓 (15期) アドバイザー

なお、ホームページの管理をされている元会長の奥名正啓さん(15期)にアドバイザーとして加わっていただくこととした。

久富新会長は、新会長就任の挨拶の中で、年1回発行しているやまざとについて、若干簡略化を図ったうえでホームページ上にもUPする体制としたいと述べた。また、新役員に選出された各氏が順番に挨拶し、総会を締めくくった。

この後、隣の会場に場所を移して、懇親会を開催した。懇親会には現役、OBに加え、現顧問の竹内義晴先生、前顧問の前田達男先生も出席されたほか、今回はKUWVの前身とでも言うべき四高旅行部のOB会(行友会)から大先輩である佐々木英次さん、加藤鶴夫さんのご両名にも出席をいただいた。

まず、現役代表として主将の浦地好古君（51期）が、続いて久富象二新会長がそれぞれ開会に先立ち挨拶を行い、竹内義晴先生（現顧問）の乾杯の挨拶で懇親会の幕をあけた。さっそくあちこちで久しぶりの再会を喜ぶ声上がり、懇親会はすぐに盛り上がった。恒例のバンカラストyleで登場した田村御大（3期）の紹介で四高旅行部OBの佐々木さん、加藤さんにも挨拶をいただいた後アトラクションに移り、いくつかの期毎に15人ずつくらい壇上が上がってもらい、ワングエルソングを熱唱した。何年たっても皆さんワングエルソングだけは忘れないようで、現役時代にタイムスリップしたかのような感傷に浸った。

最後に現役が登場し、アトラクションとして自分達でこの日のために準備したKUWVクイズで盛り上がった。会場の盛り上がりも最高潮に達した頃、いよいよOB会役員メンバー作によるOB会愛唱歌のご披露となり、梅前会長からいきさつ等について簡単に説明があったあと、役員一同で愛唱歌を歌った。懇親会の予定の時間はあっという間に終わり、最後に前田達男先生（前顧問）の閉会あいさつで、名残を惜しみつつ、5年後の再会を約束して50周年懇親会の幕を閉じた。

この後は、年代毎に三々五々2次会へ・・・

50周年記念行事収支状況（単位：円）

【収入】

参加費 743,000

参加者（現役除く）119名

OB会から補助 187,803

収入計 930,803

【支出計】

KKR金沢パーティー費 792,280

医王山バス代 47,250

医王山食費（弁当） 47,692

郵送費（開催案内） 33,130

印刷費（パンフ他） 10,451

支出計 930,803

*参加費は、懇親会 6,000 円、医王山トレッキング 1,000 円、現役は徴収しないこととしました。

なお、参加者総数は、懇親会がOB 119名・現役 23名の計 142名、医王山トレッキングがOB 29名・現役 18名の計 47名でした。

懇親会
フォト
集



久富 新会長の挨拶



田村御大はまだまだパワー全開です！



前田 先生もお元気です



現役の出し物、ワンゲルクイズで盛り上がりました

懇親会
フォト
集



3期～7期の皆さん



8期～10期の皆さん



11期～14期の皆さん



15期～17期の皆さん



18期～22期の皆さん



23期～29期の皆さん



貴重な若手OB参加者、
43期～46期の4人



懇親会 フォト 集

KUWV 創立 5 0 周年

医王山メモリアル・トレッキング

2008年9月15日(月・祝)





KUVV 創立 50 周年
医王山メモリアル・トレッキング





KUWV 創立 50 周年
医王山メモリアル・トレッキング



「現役からの感想」

50周年記念行事を終えて、現役が何人か感想を寄せてくれました。

51期 清水 万里恵

50周年という大きな節目の式典に現役部員として参加できたのは、大変幸運だったと思います。普段わりとのんびりした雰囲気活動している私たちですが、先輩方の溢れるエネルギーとワングルへの愛情に触れて、50年という歴史の厚みを実感しました。残念なのは、寮生は別として今のワングル部員（というよりも金大生全体）に四高寮歌などの伝統的な歌がほとんど伝わっていないことです。いったいどこで途切れてしまったのでしょうか……。寮生の部員からの熱く厳しい指導によって蘇らせてくれることを期待します。今回の式典で披露されたワングル愛唱歌（仮？）と共に、今後またワングルとして集まったときには、50期以後の部員も声を合わせて歌いたいものです。

また、個人的なことになりますが、2009年2月から中国に1年間派遣留学することが決まりました。向こうでPWを出すかもしれないので、参加者大募集中です。最後になりましたが、様々な方面で金大ワングルを支え、現役部員を励ましてくださっている先輩方に、この場を借りて心からお礼を申し上げます。

52期 佐藤 航

金大ワングル50周年おめでとうございます！ 私は先日行われた50周年行事に参加させていただいたのですが、まずOBの方々の多さに驚きました。金大ワングルは歴史あるものだということはもちろん知っていたのですが、改めてそれを認識いたしました。

一日目のKKRホテルでの懇親会では、先輩方の合唱がとても印象に残りました。私は今までワングルに歌があることを知らなかったので、この合唱を聞かせていただいただけでも貴重な体験をさせていただけたなと思いました。

二日目の医王山山行では普段登っているコースと少し違ったことや、何より登っている途中に先輩方からいろいろとお話を伺えたことで、とても楽しい山行になったと思います。

全体を通してみれば、この会は非常に素晴らしいものであったと思います。自分が伝統ある金大ワングルの一員であることを光榮に思うとともに、この会がいつまでも続いていくことを期待しています。

今回、これが歴史ある「やまざと」に載るといふことで、とても光栄です。私は1年生で50周年総会に参加できるという幸運な年に当たり、自分はワングルが創立されてから丁度半世紀も経った、記念すべき年に入部していたのだと改めて気付きました。総会では歴代のOBの方々に会うといふことで、すこし緊張もしていました。しかし、KKRホテルでの食事会ではOBの方は皆さんとても楽しそうな和やかな雰囲気で、「何期生の方ですか？」と声を掛けてくださる方もいらして、緊張しつつも、昔のワングルのことや今のワングルのこと、最近登った山のことなどを話すことができました。その中でも、ある一人の女性は、金沢大学を卒業しておよそ30年経った今でも、時々友人と山に登りに行くそうで、今回集まった仲間とも、何年かに一度は会って、お酒を飲み交わすのだそうでした。そんな風に何年経っても続く友情がとても素敵で、わたしも卒業後に何歳になっても、仲間と一緒に山登りを続けられたらいいなと思いました。

今思えば、OBの皆さんは若々しくて元気いっぱいな方ばかりで、これはやはり山に登ることによって身体も心も鍛えられ、心身ともに山がきれいにしてくれるおかげでもあるのではないかと思います。まだまだ山に関して未熟なわたしですが、山を登った後の美しい景色や、

あの同じ爽快感を味わったことがあるのだといふだけで、OBの方々も、なんだか同じ「山仲間！」みたいな感じがして嬉しかったです。

それから世代ごとに歌われた「ワングルの歌」は、わたしは初めて聞くものばかりで、歌なんてあったのだと驚きもしましたが、後で「ワングル歌集」を部室で見つけて眺めていたら、面白い歌がたくさんあって、そんな風に昔から積み上げられたワングルの歴史を見てみると、当時の楽しそうな様子が伝わってきて、これからもずっと大切にしていきたいと感じました。

そして、二日目の医王山山行。幸い天気にも恵まれて、絶好の登山日和でした。いつもとは、また違う大勢のわいわいとした雰囲気、山頂で食べたおにぎり弁当は本当に格別でした。登りの途中の休憩でOBの方が、大学時代の夏休みにした友達との自転車旅行のことや、昔のテントのフライは布製で、雨が降ると重くなって大変だったことなどを教えてくださいました。今は便利になってなくなった苦労や、逆に昔だからこそあった楽しさを知れて、とてもためになりました。

今回の総会ではOBの方々がたくさんふれ合えて、おもしろいお話をたくさんお聞きすることができ、また、何年経っても変わらずに大声で笑いあえるような仲の良さが、とても印象的でした。

最後に、美味しい御馳走やお弁当を含

め、今回の総会を催して下さったOBの方々に...ありがとうございました！

50期 K (匿名希望)

先日のワングル50周年記念行事に参加し、ワングルのいろいろな変化、歴史を感じる事ができた。その1つがパーティーTシャツである。夏合宿での団結を深めるため、パーティーごとに作るTシャツである。医王山山行で僕が何気なく着ていたのを見たOBの方々は「こりゃいいね」と感心しておられた。入部したときからパーティーTシャツ制度はあり、それが当たり前だと思っていたが...なるほど、数十年前ではなかっただろう。おもしろいアイデアだと思う。

しかし、良い変化ばかりでもないようだ。僕達は山での食事の残り汁をトイレに流すことが、最初の山行から当たり前だと思ってきた。しかし、それを聞いたOBの方々は「トイレに流すのか!？」と

驚いていた。昔と比べ山の施設の整備が進んだからといって、残り汁をトイレに流すことは良いことなのだろうか。先輩のリアクションの大きさを見て考えさせられる。しかし、僕達もただ流しているわけではない。油のでない食事を考え、使い終わった後の食器はティップで可能な限り、きれいにしている。環境を大切にしようとする意識は変わっていないのだと思う。

50年という歴史の中で、ワングルにはもっと多くの変化があったに違いない。そして、これからもワングルが活動を続けていく限り、時代に合わせて変化していくことがあるだろう。数年後か数十年後、僕が現役の活動に驚くこともあるかもしれない。その頃のワングルはどうなっているのか、少し楽しみである。

今回参加してくれた現役の面々



KUWV教祖 田村御大からの献歌

ワンゲル教祖、田村御大こと田村昭夫さん(3期)が、「金沢大学ワンダーフォーゲル部創立50年記念会献歌」として、懇親会に下記のような直筆の歌詞を作っていた。これは「四高寮歌」の替え歌として田村さんがご自分で作詞されたもので、懇親会の席上参加者全員に配られた。田村さんは当も羽織袴のバンカラスタイルで登場し、御年70歳?とは思えないパワーを随所に発揮され、存在感抜群でした。



金沢大学ワンダーフォーゲル部創立50年記念会献歌

一、勉強からは縁を切り、山野の流離^{さすらい}わが命始祖鳥

明日は明日の風が吹く、わが青春は悔ばかり

二、単位不足で又留年、嘆きなさんなおかさん

あなたのお息子は太物だ、大器は晩成する、去う

三、行年^{なせ}は違か旅鳥、どこかい夢を胸に秘め

ガングロキジ^{おんろ}お持ち帰り^{おんろ}のキジを撃つ

四、長旅^{なが}終えた旅鳥、思い出語る夕餉^{ゆづ}とき

失敗談と馬鹿話し、飲んで騒いで高軒^{たかね}

五、今日五十年の記念会、元ワンゲルは名前だけ

みんな仲良く、^{おんろ}若鳥の餌^{エサ}おじゃまムシ

厚ま首より通達

* 金沢大学ワンダーフォーゲル部

OB会愛唱歌「森のうた」ができるまで

梅 典雅 (19期)

5年前の総会でOB会長となったぼくは、新役員との協議もせずに、いきなり歌を作ると宣言してしまった。どうせOB会をやるなら楽しんで、という思いと一種の開き直りがあったので、今思い返しても自分の軽率さに顔から火が出る。

ぼくにとって音楽は、まさに「下手の横好き」、若い頃に歌作りを試みたことはあったが、曲がりなりにも作り終えたのは童謡1曲のみ。もとより自信があったわけではない。

ともあれ、『やまざと』で募集した詞・曲の応募もないまま、創部50周年記念の懇親会がいよいよ迫った6月下旬の役員会で、歌詞は詩人としてデビューした大野直子さん(21期)にお願いし、あとは合宿して作ることにした。一晩カンヅメになればなんとかなるさという思いであった。

8月9日の夜、言い出しっぺの責任もあり、せめてタタキ台をとしばし1人になり、直子さんの詞に曲をつけてみた。なにぶん酔っていたのでよく覚えていないが、その夜遅くには、皆の力で一応の形ができた。

その後、電話やメールで修正のやりとりなどをして、森恵利子さん(22期)が採譜。8月30日に彼女の勤務する犀川小学校音楽室に集まり、懇親会用(伴奏)のレコーディングをし、当日を迎えたのであった。

懇親会の後、CDでの配布やホームページで聞けるようにしてほしい、といったOB諸氏からの要望があったことは、嬉しい限りだ。今の役員だけでは難しい面もあるが、実現に向けて、微力ながら協力していきたいと思っている。

* 山でのワンシーンや宝石みたいな孤独をことばに

大野 直子 (21期)

歌詞を書こうと思った時、自然に小屋作業のことが頭に浮かんできました。みんなから少し離れて、山で初めてゆっくり一人になったこと。手を休めては空をながめ、風を聴き、森の匂いをかいだこと。テントへ帰る時は家路に着くようだったこと、などなど。小屋作業には、労働だけでなく、楽しさや寂しさ、家族や友情、山の奥深さ...、いろんなものが詰まっていたように思います。私にとって小屋作業とは、「山」の素晴らしさを、はたまた「人生」そのものを教えてくれる貴重な山行きだったのです。そんな小屋作業での宝物のような時間をことばにできたら...そう思って書いたのが「森のうた」です。

長短が激しかったり、字余りだったり、ずいぶん歌いにくい歌詞だと思います。でも事務局の皆さんに助けられ、歌詞の部分を修正してもらったりして、なんとかメロディにのせてもらうことができました。みんなの力を合わせてワンゲルの愛唱歌「森のうた」ができたことをとても嬉しく思います。

犀奥の山に一人包まれている自分を思い浮かべながら、口ずさんでもらえたら幸せです。

事務局より

「森のうた」を録音したCDの配布等に関しましては、役員会で前向きに検討中です。

詳細が決まり次第、お知らせしますのでもう少しお待ちください。

金沢大学ワンダーフォーゲルOB会愛唱歌 森のうた

作詞：大野直子 作曲：OB会役員会

C Dm

キぼキ ミくミ ははは おもし ぼっつ えてて ていい いるる るかか

G7 C

かない あみに めねこ あのげ がりおくそよ のも のそぐぶ りらな のの にふも おかり いさを

F Em

ことや おりま りのぐ だ 一つ すこの つどゆ きくめ

Em7 Dm G C

— オあく しのら ンやた シにまにの そきタ まみム るがシ たこつづの くだいやいはな ったの たこし ことばさ

F C

ぼ く は ほ し い —

F C

く オカ も オー シーラ の タ よ ビク — う ソリ に の

Dm G7 C
 か わ り つ づ け る こ こ ろ
 た ち つ す ー は げ る し き さ も ち
 ひ な た に お ど る

F C
 ぼ く は ほ し い -

F C
 く も の よ - う に の
 オ オ シ タ ビ ク ソ リ の
 カ オ シ タ

Dm G7 C
 か わ り つ づ け る こ こ ろ
 た ち つ す ー は げ る し き さ も ち
 ひ な た に お ど る

金沢大学ワンダーフォーゲルOB会 愛唱歌

♪ 森のうた

- 一、キミは憶えているかい？
 雨あがりの森のにおい
 氷りだす月
 オレンジに染まる谷くだったこと
- ボクは ほしい
 雲のように
 変わりつづけるころ
- 二、ボクは持っているかな？
 峰の奥の深さ
 鳥の孤独
 あの山でキミがつぶやいた言葉
- ボクは ほしい
 オオシラビソの
 立ちつくす激しさを
- 三、キミは知っているかい？
 にこ毛 そよぐブナの森を
 山靴の夢
 倉谷のタムシバの花の白さ
- ボクは ほしい
 カタクリの
 日なたに躍る気持ち

KUWVOB会 会計報告

(2003年9月1日～2008年8月31日)

【 収 入 の 部 】

| | |
|-------------|-----------|
| OB会費納入 | 2,264,000 |
| 寄付 | 133,000 |
| 45周年総会懇親会残金 | 25,981 |
| 預金利息 | 2,248 |
| 計 | 2,425,229 |

【 支 出 の 部 】

| | |
|------------------|-----------------|
| OB会報(やまざと)印刷費 | 887,000(計5回) |
| OB会報(やまざと)郵送費 | 445,000 |
| 小屋酒場補助 | 286,927(資材、食料等) |
| OB役員と現役との懇親会 | 114,790(2回開催) |
| 前田先生法学部長就任お祝い会補助 | 29,284(04年7月) |
| 前田先生退官記念お祝い | 42,600(07年3月) |
| 能登半島地震義援金 | 100,000 |
| 50周年総会懇親会案内 | 37,130 |
| 事務備品費 | 76,149 |
| 役員会議費 | 10,181 |
| 慶弔費 | 5,008 |
| その他 | 4,998 |
| 計 | 2,039,067 |

【 差 引 剰 余 金 】

| | |
|----------------|-----------|
| 前回(03.8.31)繰越金 | 353,785 |
| 収 入 の 部 | 2,425,229 |
| 支 出 の 部 | 2,039,067 |
| 今回(08.8.31)繰越金 | 739,947 |

今回の50周年記念総会、懇親会にかかる費用として、上記の他に約15万円をOB会会計より補助しております。その分については上記に含まれておりません。

事務局雑感 //

大野事務局長から事務局を引き継ぐことになりました鳥越です。今から5年間よろしくをお願いします。

さて、先日の50周年記念総会・懇親会には過去最高の109名のOBに参加いただき、盛況のうちに終了することが出来ました。皆さん久しぶりに会った面々と遅くまで旧交を温めあった事と思います。また現役達にとっても、最高50歳も年の違うOBと一緒に酒を飲み、今昔を語らい、山に登った2日間は有意義なひとときだったようです。KUWVもいよいよ新しい半世紀に足を踏み入れることになったわけですが、OB会も気負うことなく、楽しくやっていければいいかなと考えています。皆さんご協力よろしくをお願いします。

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会 会報誌「やまざと」VOL.23(50周年記念報告号)

発行日 2008年12月

発行者 久富 象二(OB会会長・20期) E-mail chmxm643@ybb.ne.jp

編集/印刷 デザイン・プリーズ

OB会事務局 〒920-0831 金沢市東山3-19-4 鳥越 伸博(23期)

TEL(076)252-6953 E-mail torisan@knz.fitweb.or.jp

OB会ホームページ <http://www.kuwv.net> 管理人/奥名 正啓(15期)

OB会費払込口座(口座名義:金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会)

郵便局(通常払込)00780-3-14120

ゆうちょ銀行 〇七九 支店 当座預金 No.0014120

北國銀行本店 普通預金 No.223703

《事務局から》

- ・ 新たな5年間のスタートという事で、今回は全員にOB会費納入の払込用紙を同封させてもらっております。OB会は皆様のOB会費で運営しておりますので、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・ 住所が変わられる方は、お手数でも事務局までお知らせいただくと幸いです。
- ・ 事務局ではやまざとに載せる皆様からの近況報告を随時募集しております。同期会等の集まりや個人の山登り等、団体・個人を問わず簡単な報告で構いませんので事務局鳥越(torisan@knz.fitweb.or.jp)までお送りください。お待ちしております。
- ・ 奥名さんから定期的にeメールでOB会通信を配信していただいております。配信をご希望される方はご自分のメールアドレスを奥名さんまでお知らせください。

奥名さんのメールアドレスは ma-okuna@nature.email.ne.jp です。